



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 巻 25 号
2018 年 2 月 1 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ NPO法人「明日のそら」 飯田智子様 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1263 例会 会長挨拶◆◆

本日の卓話は、昨年のクリスマス例会にご招待しましたNPO法人「明日の空」代表の飯田智子様です。今までいくつかのNPO法人の方をお呼びしましたが、福祉関係が多い中多様性が広がるNPO法人の中でも初めての目的を持つ法人です。知合える機会を提供して頂いた重光会員に感謝申し上げます。

さて、このNPO法人というものについて改めて基本的な情報を探しました。

内閣府のHPを見ると、NPO法人とは、直訳特定非営利活動法人のことをいいます。様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し、収益を分配することを目的としない団体の総称です。法人格を持つことによって、法人の名の下に取引等を行うことができるようになり、団体名義での契約締結や土地の登記など、団体がいわゆる「権利能力の主体」となり、団体自身の名義において権利義務の関係を処理することができるようになります。

特定非営利活動とは、法で定める20種類の分野に該当する活動であり、不特定かつ多数のものに利益に寄与することを目的とするものです。その分野の中に、「人権の擁護又は平和の推進を図る活動」と、「職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動」がありますので「明日の空」はこの活動を目的としていると思いますが、後の卓話で伺えるでしょう。

また、法人設立の条件8項目の中に、10人以上の社員がいる。役員として、3人以上の理事と1人以上の監事がいる。役員のうち、報酬を受ける者の数が、役員総数の3分の1である等の3項目があり、給与を得ることは出来ませんが一般社員の

6割ほどだそうです。正に自身を犠牲にして活動されています。

ロータリーの精神に近いものを感じます。

ロータリーの多様性の様に、NPO法人の多様性を享受できる機会です。本日の卓話に傾聴致しましょう。

2月のプログラム

1264回 12:30 2月8日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム 奉仕プロジェクト理事会⑨
2月15日(木)	祝日週休会
1265回 12:30 2月25日(日)	リバーサイドホテル静岡第3分区IM 沼津柿田川RC 移動例会 曜日変更

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1263 回	27 名	22 名	-	81.48 %
1261 回	28 名	23 名	2 名	89.28 %

●ゲスト

1. NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空
代表理事 飯田智子様

●欠席者(5名)

久松 但、本村文一、成田みちよ、内田逸美、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

久松 但(1/26 沼津RC)
宮島賢次、杉山真一(1/27 職業奉仕セミナー)
名古屋良輔(1/29 富士宮RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	土屋昌之

●スマイル報告

1. 宮口雅仁：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 鶴田龍聖：誕生日のお祝いありがとうございます。皆様との出会い感謝します。
3. 宮島賢次：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 鈴木和憲、5. 井上武雄：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
6. 山本宜司、7. 杉山真一：飯田様、本日は宜しく願います。
8. 名古屋良輔：1/29(月)に富士宮RCにて、ベトナムでの活動を卓話してまいりました。
9. 鶴田龍聖：諸用で、中座します。
10. 永井克彦：来週欠席します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津RC 2月02日(金) 移動例会 MU受付 11:30-12:30
沼津リバーサイドホテルにて

2. 連絡事項

- ①次回は、理事会がありますので、理事の方は出席又協議資料の提出をお願いします。
- ②本日は、IAC例会が17:00より加藤学園高校記念館2Fで開催されます。
- ③2月のロータリーレートは、1ドル=110円です。

社会資源にたどり着けない人への支援

NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空 代表理事 飯田智子様



NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空は、主に弁護士からの相談依頼を受け、「被疑者・被告人段階」で、勾留中の本人と面会し同意を得た上で、必要な支援につなげる活動をしています。

一般的に、犯罪者が福祉の支援を受けることについて、疑問や抵抗を感じる人の存在は否めませんが、この度、日頃から社会貢献活動にご尽力されておられる貴会会員の皆様から、ご寄付並びに明日の空の活動をご紹介させていただく機会を頂戴し、大変感謝してお

ります。

罪に問われ、被疑者・被告人となった者及び矯正施設に入所した者の中には、生活困窮や高齢、障害等、何らかの生きにくさを抱えた者が少なくありません。矯正統計年報によると、知的障害とされる「知能指数69以下」の新規受刑者は毎年全体の2割強を占め、全国15庁の刑務所を対象にした法務省の調査（平成18年法務省特別調査）によると、知的障害者又は知的障害が疑われた受刑者410人の内、療育手帳の所持者はわずか26名（6%）にとどまり、障害者としての支援を受けることなく生活していたことが見えてきます。また、一般刑法犯について、最近20年間の検挙人員の年齢層別構成比の推移を見ると、最近は全般的に高年齢化が進み、60歳以上の者の構成比は平成6年に6.3%であったのが、平成25年は、24.0%を占め、65歳以上の高齢者は17.6%を占めています。（平成26年版犯罪白書）

これらの調査は、そもそも福祉的な支援があれば刑務所に入らずに済んだ可能性と、社会資源にたどり着けない人たちの存在を明らかにするものです。

2008年に政府（犯罪対策閣僚会議）が発表した「犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008」により、福祉支援を必要とする刑務所出所者等の地域生活定着支援事業（いわゆる出口支援）が法務省と厚生労働省の連携のもと開始されました。その支援を実施する中で、刑務所に入ることで地域社会からの排除、孤立化が一層進み、より生きにくい状態となることが気づかれ、刑務所に入る前の支援の重要性が注目され始めました。しかし、「被疑者・被告人への福祉支援」（いわゆる入口支援）は、前述の事業の対象には含まれず、現状、明日の空の活動の経済的基盤は確保されていません。

「支援の重要性、必要性を目の当たりにしながら、制度にないことを言い訳にして見過ごすのか？」という苦悩とともに、明日の空の活動は開始されたのです。犯罪は社会から生まれ、罪を犯した者がたとえ一時的に刑務所に隔離されたとしても、いずれ社会に戻ってきます。自分とは無関係であるという思い込みが、無関心、排除につながっていきます。誰かを排除することで保てる「安全な社会」は、偽りでしかありません。

何らかの生きにくさを抱え、追いやられている人にこそ、大切に思える暮らし、生まれてきて良かったと思える瞬間が必要です。誰もがそうした日々を手に入れることができる社会が、犯罪を減らす近道だと信じ、邁進していく所存です。今後ともご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 26 号
2018 年 2 月 8 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブフォーラム 奉仕プロジェクト 理事会◎ ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1264 例会 会長挨拶◆◆

2月は平和と紛争予防/紛争解決月間となっています。RIが世界の中で、最も支援を必要とする人道的奉仕のニーズとして捉えている項目の一つとなっています。

今日、紛争地域では、毎年2万人が地雷によって手足や命を奪われています。また、紛争や迫害によって5,100万人が難民生活を強いられており、紛争で命を落とした犠牲者の90%が一般市民で、その内少なくとも半数が子供です。そして、18歳未満の子供30万人が少年兵として紛争に巻き込まれているそうです。

現在、ロータリーでは、貧困、不平等、民族対立、教育や機会の欠如といった争いの温床となる問題への取り組みの他、紛争を抑止・仲裁する為のスキル研修や難民支援など、様々な平和活動にも積極的に取り組んでいます。

平和な日本に住む私たちには馴染まない項目ですが、ロータリー平和フェロウシップになられる等、紛争地域に赴いて実際に活動される方もおられます。

もう一つ、2月と言えば、今月の23日は私たちロータリアンにとっては特別な日となっています。1905年2月23日、創始者ポール・ハリスが友人3人と最初に会合を開き、ロータリークラブの創設を話し合った日であり、創立記念日と定め、この創立記念日に合わせて、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を認識し、協調して欲しいと呼び掛けています。また、RIは2月23日の記念日を含む一週間を「世界理解と平和週間」とし、世界理解と平和に関する奉仕活動を強調しています。そして、この週間中に各クラブは、世界平和に不可欠な理解、親善を特に強調したプログラムやそ

の他の活動を行い、また国際奉仕を中心としたプログラムをもってこの特別週間を遵奉(じゅんぽう)することが推奨されています。

2月のプログラム

1265回 12:30	リバーサイドホテル静岡第3分区IM
2月25日(日)	沼津柿田川RC 移動例会 曜日変更

3月のプログラム

1266回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
3月1日(木)	クラブフォーラム⑤ 青少年奉仕
1267回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
3月8日(木)	少年サッカー大会報告 青少年奉仕 理事会⑩
1268回 18:30	翠泉閣 沼津柿田川RC
3月12日(月)	2クラブ合同例会 クラブ管理運営 移動例会 曜日変更
3月22日(木)	祝日週休会
1269回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 IAC
3月29日(木)	活動報告 青少年奉仕 松本先生

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1264 回	28 名	25 名	-	89.29%
1262 回	28 名	25 名	1 名	92.85%

●欠席者 (3 名)

永井克彦、下原満知子、鈴木博行

●他クラブへの出席者

内田逸美(1/25 東京中央RC)

内田逸美、下原満知子、鈴木博行、本村文一
(2/2 沼津RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	土屋昌之

●スマイル報告

1. 穎川ゆう子：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 芹澤貞治：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 鈴木良則：奉仕プロジェクトのクラブフォーラムを、宜しくお願いします。
4. 芹澤和子、5. 成田みちよ、6. 穎川ゆう子、7. 下原満知子、8. 内田逸美：ハッピーバレンタインデーおめでとうございます。本年は、例年と違いスマイルに致しました。
9. 名古屋良輔：35ヶ月連続、月100キロ走りました。
10. 渡邊勝也：先週、欠席しまして、申し訳ございませんでした。
11. 本村文一、12. 成田みちよ、13. 鶴田龍聖：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津RC 2月16日(金) 祝日週休会
MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテル

2. 連絡事項

- ①次週15日は、祝日週休会です。
②次々週22日(木)は、25日(日)に例会変更で、リバーサイドホテルにて、13時点鐘で、静岡第3分区IMです。
③本日は、理事会があります。理事の方は宜しくお願いします。

理事会報告

1. 報告事項

なし

2. 協議事項

- ①3・4月の席次表の件 SAA 植松 正君
別紙のとおり承認
- ②3月度のプログラムの件 クラブ管理委員長
鈴木和憲君 別紙のとおり承認
- ③3月12日沼津柿田川RCとの2クラブ合同例会の件
3月12日18:30より翠泉閣で開催。
- ④4月7日花見家族例会の件
別紙のとおり承認
- ⑤2月24日地区チーム研修セミナー参加に伴う交通費支給の件
出席義務者：宮島賢次、芹澤和子、下原満知子の3名

(地区から支給の場合は不要) →承認

- ⑥3月24日(土)に行われるPETSの登録料と交通費
次期会長・幹事が出席。登録料と交通費実費を支給する。→承認

職業奉仕セミナー報告

職業奉仕プロジェクト委員長 杉山真一君

1月27日、RI2620地区職業奉仕セミナーを静岡市の江崎ホールにて開催され地区内のクラブより会長、職業奉仕委員長など150名余が出席され、また松村ガバナー、星野ガバナーエレクト、安間ガバナーノミニの皆様も参加してのセミナーでした。

第一部は、講師：本田博己様(日本のロータリー100周年実行委員会ビジョン策定委員長、2018年RI研修リーダー、前橋ロータリークラブ)

昨年のロータリーの友1月号に寄稿されていた「職業奉仕はロータリーの根幹か?」をテーマに講演でロータリークラブのシニアリーダーの多くが言っている職業奉仕理論<ロータリークラブは職業奉仕が第一、職業奉仕の根幹は、職業倫理、高潔性、職業を通じて利益を上げ結果として社会に奉仕しよう>という考え方を一旦白紙に戻しましょう。

RIがしめす職業奉仕は、5大奉仕部門の一つとしての職業奉仕部門であり、特別な部門ではない。

日本のロータリアンと世界のロータリアンが語る職業奉仕は違っている。

日本の伝統的職業奉仕論である、職業倫理や高潔性に関する日本のロータリアンの考えを、世界のロータリアンの共通言語、共通の目的である<奉仕の理念>として、置き換え世界に発信することが重要ではないか。

今、日本のロータリーは、伝統的な考え方にとらわれずに、時代の流れ、世界の流れに適応し将来への準備に取り掛かる時です。

第二部は、講師：志田洪顯様(日本のロータリー100周年実行委員会ビジョン策定委員、職業奉仕委員会アドバイザー、静岡ロータリークラブ)

最初に、静岡ロータリークラブの具体的な活動<静岡大学冠講座、会員各社のインターシップへの積極的な関与>について、説明がありその後、出席したロータリアンを指名して職業奉仕に関わる率直な意見を発言させ、ロータリアンの率直な現在の考え方を聞くことができた。

-----1月分出席一覧-----

穎川 (2)	久松 (③)	井上 (0)	神尾 (1, 1)	宮口 (2)	宮島 (③) +2	本村 (2)
永井 (③)	名古屋(③)+1	成田 (2)	芹澤和 (③)	芹澤貞 (③)	重光 (③)	下原 (③)
杉山 (③)+1	鈴木博 (③)	鈴木和 (③)	鈴木良 (2, 免除)	田村 (③)	土屋 (③)	鶴田 (2, 1)
内田 (2, 1)+1	植松 (③)	上野 (1)	渡邊勝 (2)	渡邊龜 ((2, 免除)	山田 (1, 2)	山本 (③)
			例会出席%	80 . 48 %	地区報告%	86 . 59 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 巻 27 号
2018 年 2 月 25 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ 静岡第3分区IM 沼津柿田川RC ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1265 例会 会長挨拶◆◆

IMとは、Intercity Meeting (インターティーマーティング) の頭文字で、近隣都市の複数のクラブで実施する都市連合会のことです。グループ、分区単位でクラブや、大都市の場合、その都市内の数クラブの会員が集まり、合同で行う自由討論会。ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。決議や決定はなく、IMへの出席はメークアップとなります。

その目的は第一に会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝えると共に、立派なロータリアンの養成にあります。そのため、経験豊かなリーダーの下で、ロータリーの奉仕の理想を勉強する会合です。

討論の主な内容は、4大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討します。クラブ会員、全員参加です。この会合の大切な目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されます。

テーマはロータリーのこと、そして一般社会のことで、そのときに話題になっていること、考えなければならない問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広め深めるとともに、グループ、分区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。

当クラブが一昨年ホストクラブとして開催し、講師として蓮池薫氏を招き成功裡に終わったことが思い出されますが、今回のIMは、講師に東京東江戸川RCの石橋正男氏を招き講演テーマ「ロータリー米山記念奨学会を陰で支えた功労者」です。私も米山梅吉記念館委員を務めていますので楽しみ

にしております。本日は素晴らしいIMになるのではと期待しています。また、今回は次年度より第2グループ12クラブとなりますので、最後の第3分区9クラブ開催となります。思い出になるIMになることに感慨を持ちながら参加したいと思います。

3月のプログラム

1266回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
3月1日(木)	クラブフォーラム⑤ 青少年奉仕
1267回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
3月8日(木)	少年サッカー大会報告 青少年奉仕 理事会⑩
1268回 18:30	翠泉閣 沼津柿田川RC
3月12日(月)	2クラブ合同例会 クラブ管理運営 移動例会 曜日変更
3月22日(木)	祝日週休会
1269回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 IAC
3月29日(木)	活動報告 青少年奉仕 松本先生

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1265 回	27 名	21 名	-	77.78%
1263 回	27 名	22 名	3 名	92.59%

●欠席者(6名)

井上武雄、宮口雅仁、成田みちよ、内田逸美、上野祥行、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

内田逸美(2/16 沼津RC)

宮島賢次、芹澤和子、下原満知子(2/24 地区研修セミナー)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	土屋昌之

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

① 沼津北RC

2月27日(火)→25日(日) 静岡第3分区IM

*MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテル

2. 連絡事項

ございません



松村ガバナー挨拶

～講演～



石橋正男様「米山記念奨学会を影で支えた功労者」

～パネルディスカッション～



「未来の米山記念奨学生に向けて」

～懇親会～

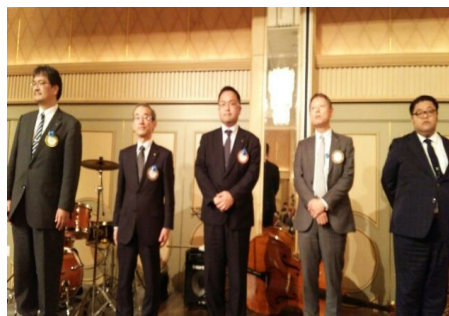


沼津リバーサイドホテル式典会場にて集合写真

～式典～



菊地実行委員長の開会の辞



新入会員紹介の山田君



太田ガバナー補佐挨拶



宮島会長と山本幹事



吉本興業の若手芸人